

the13th.

Hokkaido Student's Design Competition

一般社団法人 サッポログラフィックス杯
第13回 北海道学生デザインコンクール

北海道立札幌高等技術専門学院
受賞作品

総 評

SNSとは正確には Social Network Service の略で、文字通り社会と繋がるネットワークとして、普段接することの出来ない人と知り合う機会が得られるようになったものです。その活用は情報の即時性などにも活かされ、現代においてはなくてはならないツールと言ってもよいでしょう。しかしながら、人と人がインターネットを介し、繋がっていく中で様々な問題も浮上してきました。このような現象をどのように解釈、発見、表現するかについて興味深く拝見させていただきました。

実際、全体を通してSNSに対する危険性を謳^{うた}う作品が多く、肌でSNSとの付き合い方や人と人のコミュニケーションの難しさを感じていることが見受けられました。

もともと見えなかったコミュニケーションが「見える」ようになった今だからこそ、今回のお題を通して出てきた問題点を見つめ直し、改めてSNSに向き合っていただきたいと思います。正しく理解して利用すれば確かに素晴らしいものです。

優秀賞

北海道立札幌高等技術専門学院

佐々木明美さん

制作趣意

向かいあっているのにもかかわらず、携帯に夢中で箸を止め食事が進まない。このような食事風景が近年、若者に増加傾向であるということをいま一度理解してほしく制作しました。

家庭、学校、会社などで会話相手がいるのに、話をしないということは、今後の人間関係にひびをいれてしまう引き金になる可能性を知ってほしい、という思いを込めました。

講評

確かにこのようなシチュエーションを見かけるようになりました。周囲を切り取り、向かい合う2人のみにすることで、その異質さが際立っています。

写真が暗めなのですが、あえて明るくお弁当を美味しそうに写すことでより効果が高められるのではないかと思います。

誰とご飯を食べてるの？



ごはん

佳作

北海道立札幌高等技術専門学院

福島 留奈さん

制作趣意

SNSへの投稿が身近になったため、多くの人が見ているネット世界には個人情報やそれに準ずる情報があふれています。そのため、個人の特定は最早誰にでも起こり得ると言っても過言ではありません。

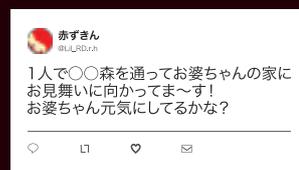
この作品では、その危険性を狼に例えて表現しました。

講評

童話をモチーフにすることにより、個人情報の流出の危険性をわかりやすく伝えられています。

強いていえば「赤ずきんちゃん」も悪そうに見えるので、彼女はもっと明るい表情でよかったのではないのでしょうか。

みつけた



何気ない投稿で見知らぬ人に特定される危険があります。今一度自身の投稿内容を見つめ直しましょう。

みつけた